

コロナ対策 特集!!

安心・安全を心掛けての対応に…！

本誌[じこじこゴルフ情報誌]は、多くのゴルファーの皆様に樂しいゴルフライフをご提供できればと思ひ発刊してまいりました。

ゴルフ業界では、この時期はプロトーナメント・アマ競技・コンペが数多く開催され、私も取材に奔走している頃です。しかし徐々にウィルス感染が広がり中止・延期の報告を受けるようになり困惑していました。

そんな中、2020年4月7日、政府より「新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴つ緊急事態宣言」が発令されました。この事により、社会全体が密閉・密集・密接の『3密』の対応に向かうようになりました。この事に本来、ゴルフは屋外での競技・レジャーでもあり適度な運動となります。ゴルフ自体に問題はありませんが各ゴルフ場・練習場は施設内の出来る限りの感染予防に取り組んでおります。

今回、その取り組みをゴルファーの皆様にお伝えしたいと思い取材させていただきました。一部ではありますが紹介させていただきます。

現状のゴルフ場コロナ対策は？

- ①フロントや各施設には消毒液を設置。
- ②レストランは窓を開けて風通しを良くし、テーブルの配置を広く取るようにしている。また、ゴルフ場によってはバイキング形式を中止する。
- ③ゴルフ場によっては、コロナ感染対策として、期間中プレーの形式をスループレーにしてレストランやお風呂・ロッカーの使用を中止する。

コロナウイルス感染症拡大は現時点では先が見えないので、今後も状況を見ながら感染防止への取り組みが続くかと思います。ゴルファーの皆様も予約時には、各ゴルフ場のプレー状況を確認ください。

■本誌[じこじこゴルフ]からのお願ひ

皆様には常にマスク・手洗いをし、体調の管理をしてくださいね。

ゴルフ場へ行く際には自身の体温を計り、少しでも体調が悪い時は自宅で療養してくださいね。

ゴルファーのマナーとしても、他人を思いやる気遣いが必要だと思います。1日も早く感染拡大が落ち着き、樂しいゴルフライフが戻るよう皆んなで頑張りましょうね。

ゴルフ場＆ゴルフ練習場の
「コロナ対策」の一例！

●各施設は消毒液の設置＆広報！



●受付時のお客様との対応には、ナイロンシートを挟んで！



●レストランは通常の机の配置を2倍に広げ密接を避けたり、換気を良くする為に窓を開け、ベランダにてテーブルを出したりしています。また、レストラン・お風呂・ロッカーを閉鎖し、スループレーにしてお客様には外で食事をして頂く事で密閉対策をしていくゴルフ場も増えています。



▲スループレーで昼食タイムに芝生の上でお弁当

■右記にて紹介している写真は一部の施設ですが、「コロナ対策は他の施設もそれぞれ工夫して対応されています。ゴルファーの皆様もご協力ください。

●撮影・取材協力ありがとうございました。

志度じと・満濃ヒルズじと・鹿島じと・

ロイヤル高松じと・高松グランドじと・

土佐コートピアじと・高松パリックゴルフコース・

オレジタウンゴルフセンター・上佐ゴルフセンター



作:編集長 画:フクロク